

H26 阿見町道の駅基本計画策定支援業務  
報告書

平成27年 3月

阿見町

## 第2章 民間企業の参加意向の調査

本章では、官民連携により道の駅事業を推進することを目指し、設計・施工、運営・商品供給等に係る関連企業及び金融機関に対し、道の駅事業における参加意向を調査した。

また、調査結果を踏まえて、考えられるコンセプト、導入機能、管理・運営体制、事業スキーム等を整理した。

### 2-1 調査の実施概要

あらかじめ考えられる機能や事業方式等を想定した上で、阿見町道の駅事業への参画が想定される民間事業者等を対象に、ヒアリング等により意向調査を実施した。具体的な実施内容は以下のとおりである。

調査の目的	本事業における導入機能や民間活力を導入した事業手法の検討に際して、事業主体となりうる民間事業者や直売所、商工会等、出荷主体となりうる地元農家や地元企業を対象に、道の駅への参加意向を把握する。
調査対象・方法	<p>(1) 事業主体となりうる民間事業者等 (ヒアリング調査)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○直売所：4社</li> <li>○小売店：2社</li> <li>○飲食店：2社</li> <li>○建設会社：1社</li> <li>○リース会社：1社</li> <li>○アウトソーシング会社：1社</li> <li>○バス会社：1社</li> <li>○経済団体：1社</li> <li>○金融機関：3社</li> </ul> <p>(2) 商品供給主体となりうる地元生産者等 (アンケート調査)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地元農家：50名</li> <li>○地元企業：52社</li> </ul>
調査項目	<p>(1) 事業主体となりうる民間事業者等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○阿見町道の駅への関心について</li> <li>○阿見町道の駅への参画可能性等について <ul style="list-style-type: none"> <li>・想定されるサービス・商品等、立地場所、事業方式、事業期間、参画条件</li> </ul> </li> <li>○その他道の駅に期待する事項等について</li> </ul> <p>(2) 商品供給主体となりうる地元生産者等</p> <p>【農家】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○生産規模拡大意向</li> </ul>

	<p>本事業のようにオペレーション中心の場合、事務処理や手続が複雑で事業規模に比してSPC組成や維持に係る経費が大きくなると思われる。(リース会社A)</p> <p>○事業規模が小さいため、参画のハードルが高い。(建設会社A)</p> <p><b>【担い手】</b></p> <p>○直売所の課題として、商品の種類・量が十分にそろわない。(直売所A)</p> <p>○農産物の種類が十分でなく、仕入れ品を入れざるを得ない。(直売所B)</p> <p>○担い手、後継者が不足している。(直売所A)</p> <p>○生産者の後継者不足が課題。(直売所C)</p> <p>○近隣の直売所との競合が懸念される。(建設会社A)</p> <p>○道の駅の担い手を地元業者に限定することは難しいように感じる。(金融機関B)</p> <p>○阿見町には新しいことに積極的な飲食店は少ない。(金融機関C)</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl;">想定されるサービス・商品等</p>	<p>③ターゲット・立地場所</p> <p><b>【地元客】</b></p> <p>○日常的に道の駅を利用するような地元客は、収益の基礎的な支えとなるので、ある程度の数が見込めることが望ましい。(金融機関B)</p> <p>○下道から来る地元のお客さんをターゲットにした方がよいので、アウトレットから離れた方がよい。(飲食店A)</p> <p>○観光客を期待した物販収支計画を立案してしまうと、運営で厳しい局面を迎えることが懸念される。地元客をいかに取り込むかが重要である。(建設会社A)</p> <p>○観光客だけでなく、地元の人を集められなければならない。(リース会社A)</p> <p>○第1に地元の人に利用される施設であるべき。その次にアウトレットからの誘客が必要である。(金融機関C)</p> <p>○地元重視のコンセプトであれば、125号バイパスはよい。(アウトソーシング会社A)</p> <p>○125号バイパス近辺の具体的な利用者属性について押さえておくことが必要。(金融機関A)</p> <p><b>【観光客】</b></p> <p>○観光バスが入って来られるような店を目指すべきである。(飲食店A)</p> <p>○観光バスを呼び込めるかが重要。(リース会社A)</p> <p>○アウトレットからの至便性や分かり易さが大切である。(金融機関B)</p> <p>○アウトレットからもアクセスしやすい交差点がよい。(経済団体A)</p> <p><b>【その他】</b></p> <p>○125号とアウトレットからもアクセスしやすい交差点がよい。(直売所A)</p> <p>○客単価に影響するため、どういう人が住んでいるエリアかを重視する。(飲食店B)</p> <p>○水辺は立地としての利点が多い。霞ヶ浦湖畔であれば面白い事業になる。(建設会社A)</p> <p>○駐車場に入り易いことが重要である。(アウトソーシング会社A)</p>
<p>⑤コンセプト</p>	<p><b>【霞ヶ浦の発信拠点や海側の玄関口】</b></p>